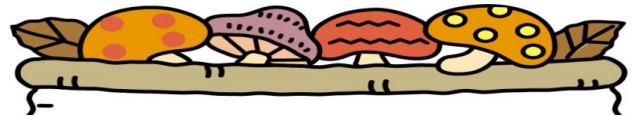




園庭の木々も葉を落とし始め、秋の深まりが感じられる季節となりました。園児たちは運動会が終わっても、園庭でリレーをしたり、友だちとサッカーや追いかっこしたりと体を十分動かして楽しんでます。

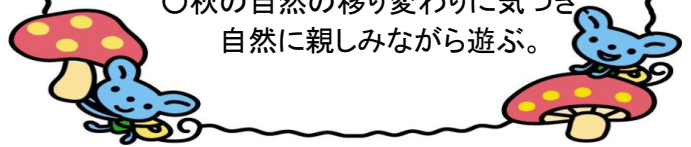
今月末には、お遊戯会があります。これから本格的な練習が始まります。楽しんで取り組めるように、おうちでも励ましの言葉やお褒めの言葉をかけてあげてくださいね。

保護者の皆様に頑張っていることを認めてもらうことが、子どもたちにとって、一番の励みになります。コロナ対策のためご不便をおかけしますが、ご協力よろしくお願いします。



保育目標

- お遊戯会に喜んで参加する。
- 秋の自然の移り変わりに気づき
自然に親しみながら遊ぶ。



今月の行事予定

- 2日(火)年長みそ作り(4日も行います)
- 3日(祝)文化の日
- 4日(木)移動図書館(読み聞かせ:年少)
- 11日(木)避難訓練
- 16日(火)七五三参拝(9時30分園出発)
*園児着用で登園させてください。
- 17日(水)誕生会
- 19日(金)お遊戯会総練習
- 23日(祝)勤労感謝の日
- 27日(土)お遊戯会



先日のトンテントン巡行には、年長組の保護者の皆様にご参加いただきありがとうございました。お天気にも恵まれ、子どもたちの「チョーサンヤ!」「アラヨーイトナ!」の掛け声が秋空に響きわたりました。

神輿、団じりを担いでいただきましたお父様方ありがとうございました。

なお、頂戴した御花で、運動遊具と年長組にボードゲームを購入させていただきました。大切に使用させていただきます。ありがとうございました。

●赤い羽根福祉基金より、園児へ風船をいただきました。各クラスに募金箱を設置しています。ご家庭でも子どもたちにお話していただき、ご協力をお願いします。



◎子育てmemo◎「スマホやタブレットの使い過ぎは、子どもの目に影響する?!」

最近、スマートフォン(スマホ)やタブレットなどの普及により子どもの近視が増加しているようです。また、近視に加え、両目で見た時に物が二重に見える(複視)、目が内側に寄ってしまう「急性内斜視」が子どもや若者の間で増加傾向にあることが指摘されています。スマホのような小さな枠内でゲームをしたり、動画を見ようと集中して目を酷使していることが影響していると言われています。

「近視は20代前半まで進行する?!」

近視は眼鏡やコンタクトレンズで矯正すればいいだけでなく、大人になって、「緑内障」「網膜出血」「黄斑変性」などの眼病にかかるリスクが高くなることが分かっています。近視の予防に取り組んでいきましょう。

「遠視」は早期発見・早期治療が大事!

「遠視」は早く発見しないと、視力の発達が妨げられて「弱視」になる可能性があります。乳幼児健診や3歳児検診で眼科検診をきちんと受け、早期発見、早期治療を心がけていきましょう。

(タブレットを使う時の5つのお約束) *文部科学省 児童用より

- ①姿勢をよくして、目から30cm以上は離して見る。
- ②寝る前1時間はタブレットを使わない。
- ③30分に1回は画面から目を離し、20秒以上遠くを見る。
- ④遠くを見たり、まばたきをして自分の目を大切にみる。
- ⑤ルールを守って使う。



